

第86回奥多摩渓谷駅伝競走大会実施要項

期　日　　令和6年12月1日（日）

コース

（一般の部、大学の部、高校の部）

青梅市役所前～JR奥多摩駅前折り返し

（女子の部、支会・自治会の部）

御嶽駅前～青梅市役所前

主 催 青 梅 市
青 梅 市 教 育 委 員 会
青 梅 市 陸 上 競 技 協 会



奥多摩町



青梅信用金庫



JR 東日本八王子支社

 株式会社 フクシ・エンタープライズ 日産東京 アラプラス

（株）フクシ・エンタープライズ

日産東京販売（株）

SBIアラプラス（株）



第86回奥多摩渓谷駅伝競走大会要項

- 1 主 催 青梅市、青梅市教育委員会、青梅市陸上競技協会
2 主 管 青梅市陸上競技協会
3 協 賛 奥多摩町、青梅信用金庫、東日本旅客鉄道(株)八王子支社、(株)フクシ・エンタープライズ、日産東京販売(株)、SBIアラプロモ(株)
4 後 援 (公財)東京陸上競技協会、(一社)青梅市スポーツ協会、青梅市自治会連合会、奥多摩町スポーツ協会
5 協 力 青梅市スポーツ推進委員協議会
6 期 日 令和6年12月1日(日) 雨天決行
7 式 典 スタートセレモニー 午前9時40分 青梅市役所前
(JR青梅線 東青梅駅下車) 競技者および大会関係者参列
表彰式 青梅市役所庁舎2階会議室
(1) 女子の部 午後1時30分
(2) 一般の部、大学の部、高校の部 午後2時30分
8 スタート 一般、大学、高校の部 午前10時00分(青梅市役所前)
女子の部 午前11時25分(JR御嶽駅前)
9 コース 一般、大学、高校の部
青梅市役所前 ⇄ JR奥多摩駅前折り返し 44.8km
女子の部
JR御嶽駅前 ⇒ 青梅市役所前 11.1km
10 区間 一般、大学、高校の部
第1区 青梅市役所前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 7,400m
第2区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 朝日運輸前 8,400m
第3区 朝日運輸前 ⇒ JR奥多摩駅前 6,600m
第4区 JR奥多摩駅前 ⇒ 朝日運輸前 6,600m
第5区 朝日運輸前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 8,400m
第6区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 青梅市役所前 7,400m
女子の部
第1区 JR御嶽駅前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 3,700m
第2区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 宮ノ平駅前 3,600m
第3区 宮ノ平駅前 ⇒ 青梅市役所前 3,800m
11 参加資格 一般の部 区市町村、会社、工場、クラブを単位とするチーム編成
大学の部 大学を単位とする学生によるチーム編成(ただし、合同チームは認める。)
高校の部 高校を単位とするチーム編成(ただし、合同チームは認める。)
女子の部 高校生以上によるチーム編成
※ 男女混合チームについて、一般の部では認めますが、大学、高校およ

- び女子の部では認めません。
- ※ 監督以外の重複登録についてはすべての部において認めません。
- ※ 大会運営上、一般、大学、高校の部については4時間以内、女子の部については1時間30分以内に完走する力のあるチームに限ります。
- 12 チーム編成 一般、大学、高校の部
競技者6名 補欠2名 監督1名 計9名 《補欠重複登録不可》
- 女子の部
競技者3名 補欠1名 監督1名 計5名 《補欠重複登録不可》
- 13 参加費 一般の部 1チーム 15,000円
大学の部 1チーム 13,000円
高校の部 1チーム 10,000円
女子の部 1チーム 8,000円
- 14 参加制限 一般参加のチームについては先着にて一般、大学、高校の部合わせて220チーム、女子の部は50チームまで受け付けます。
- ※ 大会運営上支障のない範囲で参加チーム数を変更する場合があります。
- 15 申込方法 (1) 青梅市役所ホームページ内にある奥多摩渓谷駅伝競走大会 (<http://www.city.ome.tokyo.jp/site/ome-tky/70301.html>) にアクセスし、申込フォーム (Googleフォーム) へ一般、大学、高校、女子の部毎に入力してください。
(2) 大会要項に同意し、参加申し込みをされる場合は、申込フォームの「同意欄」に必ずチェックしてください。同意（チェック）されない場合は、大会参加を認めません。
(3) 申込が受理されると申込フォームに入力したアドレスに返信メールが届きます。届かない場合はお問合せください。
- 16 振込方法 (1) 参加費の振込が確認されてはじめて、正式エントリーとなりますので、申し込み後、必ず参加費を振り込んでください。
(2) 申込フォームに記載されている振込先口座へ、参加する種目の参加費を振り込んでください。
- ※ 振込手数料については、参加者負担となります。
- (3) 申し込み受付後は、参加費の返還はいたしません。ただし、参加チーム数が定数を超えた場合は振込手数料を差し引いた参加費を返却します。
- (4) 大会事務局での現金および現金書留等は受け付けません。
- 17 申込期限 令和6年10月25日（金）
- 18 競技者変更 (1) 特別な事情で登録済競技者を変更する場合は、令和6年11月6日（水）までに申込フォームで競技者変更を行ってください。
(2) 大会当日の競技者変更は、補欠競技者による補充以外認めません。

(競技者間による区間変更不可)

- 19 競技規定
- (1) 競技規則は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準および本大会申合せ事項によります。
 - (2) 本大会は、上記の規則・規準および申合せ事項にもとづき、大会主催者（競技役員、審判員等）の指示に必ず従ってください。
 - (3) 競技者は、必ず道路の左側を走行してください。
 - (4) 競走には、自転車、自動車等の伴走は一切認めません。
 - (5) 競技計測については、着順判定および記録計測に自動判定システムを使用します。
なお、競技結果（記録）は速報値として大会当日、Web上に公開する予定です。
 - (6) 交通規制の必要上、一般、大学、高校の部については、下記区間で繰上げ出発をしますので、審判員の指示に従ってください。

※注 3区……11時30分、4区……12時10分
5区……12時50分、6区……13時30分
 - (7) 繰上げ出発後において、前走者が著しく遅いため交通規制上支障があると判断した場合は、審判長はその前走者の競走を中止させることができます。
 - (8) 大会記録については、後日青梅市ホームページに掲載します。
- 20 競技終了
- 14時25分に競技を終了します。終了後は役員の指示に従い、速やかに走路を空けてください。
- 21 表彰
- (1) 団体表彰
 - ア 一般、大学、高校の部
優勝～6位のチームまで
 - イ 女子の部
優勝～6位のチームまで
 - (2) 区間最高記録者
原則として、表彰式で賞状および盾（支会・自治会の部は賞状のみ）を授与します。なお、時間の都合上、授与できなかった場合には郵送します。
- 22 参加賞
- 一般、大学、高校の部は青梅市役所で、女子の部は御岳交流センターで走者分、当日渡します。
- 23 個人情報
- 大会主催者は取得した参加者の個人情報の重要性を認識し、法令および個人情報保護法に基づき取り扱います。取得した個人情報を参加案内、記録作成、通知、関連物製作、発送、写真販売等のため大会協賛社を含む業務委託先への提供を行います。また、申込内容について大会主催者、委託先から問合せをさせていただく場合があります。（大会の映像、写真

記事、個人記録などが新聞・テレビ・雑誌・インターネットに掲載されますが、その権利は大会主催者に属します。)

24 その他

- (1) 当日の参加チーム受付は、一般、大学、高校の部は午前8時から午前9時まで青梅市役所（出発点）、女子の部は午前9時30分から午前10時30分まで御岳交流センター（出発点）で行います。
- (2) アスリートビブス（大会主催者にて用意）、プログラムは11月25日（月）までに代表者へ送付する予定です。複数チームをお申し込みされている場合はまとめて送付いたします。
なお、アスリートビブスは、区間ごとに作成されているため、付け間違いのないようにしてください。当日忘れた場合は棄権とみなします。
- (3) タスキは、第1走者の最終招集時に渡します。レース終了後必ず返却してください。なお、タスキには計測チップが装着されています。紛失時には実費負担となります。
- (4) 競技者の各中継所への配置は、各チーム自主的に行ってください。
- (5) 中継所周辺には駐車場がないため、各チームとも電車を利用してお越しください。なお、マイクロバス等の大型車両を利用する場合は事前に大会事務局へご相談ください。また、各区間への競技者配置は電車にてお願いします。
- (6) 競技中の事故については、応急処置のみ大会主催者で行いますが、その後の責任は負えませんので十分注意してください。なお、スポーツ傷害保険は、大会主催者が加入します。
- (7) 盗難防止のため、手荷物等は、各チームとも責任をもって管理してください。
- (8) 流行性の感染症等への対策を目的とする日々の体調管理を推奨します。発熱、咳嗽等の症状がある方は参加・観戦自粛をお願いします。

25 問合せ先

〒198-8701 東京都青梅市東青梅1丁目11番地の1
青梅市教育委員会生涯学習部スポーツ推進課 駅伝大会事務局
電話番号 0428-22-1111（代表）（内線2393）

第86回奥多摩渓谷駅伝競走大会 支会・自治会の部 要項

- 1 期 日 令和6年12月1日（日） 雨天決行
- 2 スタート 午前11時27分（JR御嶽駅前）
- 3 コース JR御嶽駅前 ⇒ 青梅市役所前 11.1km
- 4 区間 第1区 JR御嶽駅前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 3,700m
第2区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 宮ノ平駅前 3,600m
第3区 宮ノ平駅前 ⇒ 青梅市役所前 3,800m
- 5 参加資格 青梅市・奥多摩町内の支会・自治会を単位とする18歳以上のチーム編成（ただし、高校生は1名のみ可。また、支会合同チームは認める。）
※ 男女混合可。
※ 監督以外の重複登録は認めません。
※ 大会運営上、1時間30分以内に完走する力のあるチームに限ります
- 6 チーム編成 競技者3名 補欠1名 監督1名 計5名《補欠重複登録不可》
- 7 参加費 1チーム 8,000円
- 8 参加制限 50チームまで受け付けます。
※ 大会運営上支障のない範囲で参加チーム数を変更する場合があります。
- 9 申込方法 (1) 青梅市役所ホームページ内にある奥多摩渓谷駅伝競走大会
(<http://www.city.ome.tokyo.jp/site/ome-tsky/70301.html>) にアクセス
し、申込フォーム（Googleフォーム）を入力してください。
(2) 大会要項に同意し、参加申し込みをされる場合は、申込フォームの
「同意欄」に必ずチェックしてください。同意（チェック）されない
場合は、大会参加を認めません。
(3) 申込が受理されると申込フォームに入力したアドレスに返信メール
が届きます。届かない場合はお問合せください。
- 10 振込方法 (1) 参加費の振込が確認されてはじめて、正式エントリーとなりますの
で、申し込み後、必ず参加費を振り込んでください。
(2) 申込フォームに記載されている振込先口座へ、参加する種目の参加
費を振り込んでください。
※ 振込手数料については、参加者負担となります。
(3) 申し込み受付後は、参加費の返還はいたしません。ただし、参加チ
ーム数が定数を超えた場合は振込手数料を差し引いた参加費を返却し
ます。
(4) 大会事務局での現金および現金書留等は受け付けません。
- 11 申込期限 令和6年10月25日（金）

- 12 競技者変更 (1) 特別な事情で登録済競技者を変更する場合は、令和6年1月6日(水)までに申込フォームで競技者変更を行ってください。
(2) 大会当日の競技者変更は、補欠競技者による補充以外認めません。
(競技者間による区間変更不可)
- 13 競技規定 (1) 競技規則は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準および本大会申合せ事項によります。
(2) 本大会は、上記の規則・規準および申合せ事項にもとづき、大会主催者(競技役員、審判員等)の指示に必ず従ってください。
(3) 競技者は、必ず道路の左側を走行してください。
(4) 競走には、自転車、自動車等の伴走は一切認めません。
(5) 競技計測については、着順判定および記録計測に自動判定システムを使用します。
なお、競技結果(記録)は速報値として大会当日、Web上に公開する予定です。
(6) 繰上げ出発後において、前走者が著しく遅いため交通規制上支障があると判断した場合は、審判長はその前走者の競走を中止させることができます。
(7) 大会記録については、後日青梅市ホームページに掲載します。
- 14 表彰 優勝～3位のチームまでおよび区間賞
午後1時から正面ロータリーで表彰式を行う予定です。
- 15 参加賞 支会・自治会の部は御岳交流センターで、走者のみに当日授与します。
- 16 個人情報 大会主催者は取得した参加者の個人情報の重要性を認識し、法令および個人情報保護法に基づき取り扱います。取得した個人情報を参加案内、記録作成、通知、関連物製作、発送、写真販売等のため大会協賛社を含む業務委託先への提供を行います。また、申込内容について大会主催者、委託先から問合せをさせていただく場合があります。(大会の映像、写真記事、個人記録などが新聞・テレビ・雑誌・インターネットに掲載されますが、その権利は大会主催者に属します。)
- 17 その他 (1) 当日の参加チーム受付は、午前9時30分から午前10時30分まで御岳交流センターで行います。
(2) アスリートビブス(大会主催者にて用意)、プログラムは1月25日(月)までに代表者へ送付する予定です。複数チームをお申し込みされている場合はまとめて送付いたします。
なお、大会当日、アスリートビブスを必ず持参し、区間ごとに付け間違いないようにしてください。なお、当日忘れた場合は棄権とみなします。

- (3) タスキは、第1走者の最終招集時に渡します。レース終了後必ず返却してください。なお、タスキには計測チップが装着されています。紛失時には実費負担となります。
- (4) 競技者の各中継所への配置は、各チーム自主的に行ってください。
- (5) 中継所周辺には駐車場がないため、各チームとも電車を利用してお越しください。なお、マイクロバス等の大型車両を利用する場合は事前に大会事務局へご相談ください。また、各区間への競技者配置は電車にてお願いします。
- (7) 競技中の事故については、応急処置のみ大会主催者で行いますが、その後の責任は負えませんので十分注意してください。なお、スポーツ傷害保険は、大会主催者が加入します。
- (8) 盗難防止のため、手荷物等は、各チームとも責任をもって管理してください。
- (9) 流行性の感染症等への対策を目的とする日々の体調管理を推奨します。発熱、咳嗽等の症状がある方は参加・観戦自粛をお願いします。

18 問合せ先

〒198-8701 東京都青梅市東青梅1丁目11番地の1
青梅市教育委員会生涯学習部スポーツ推進課 駅伝大会事務局
電話番号 0428-22-1111 (代表) (内線2393)

大 会 役 員

名 誉 会 長	大勢待 利明			
会 長	齋 藤 寛			
副 会 長	中 野 人 志 中 村 精 吉			
顧 問	井 上 信 治	森 村 隆 行	増 田 明 美	田 中 利 雄
	下 山 良 成	市 川 治 郎	永 井 照 夫	
	島 崎 実	橋 本 雅 幸	師 岡 伸 公	杉 山 裕 之
	古 屋 良 司	岩 浪 岳 史		
参 与	湖 城 宣 子	中 野 芳 則	山 田 紀 之	寺 島 和 成
	茂 木 亮 輔	井 上 たかし	ぬのや 和 代	みねざき拓実
	藤 野 ひろえ	目 黒 えり	山 崎 善 信	片 谷 洋 夫
	長 谷 川 真 弓	山 崎 哲 男	阿 部 悅 博	迫 田 晃 樹
	山 田 敏 夫	山 崎 勝	鴨 居 たかやす	久 保 富 弘
	山 内 公 美 子	鴻 井 伸 二	野 島 資 雄	百 合 陽 子
	杉 本 洋	徳 長 邦 彦	原 島 敦 子	藤 野 強
	市 川 幸 次	小 榛 勝 宏	神 尾 和 弘	馬 場 洋
	小 鷹 二 郎	森 田 利 寿		
大 会 委 員 長	福 島 信 久			
副 委 員 長	武 村 亨	田 中 由 美	中 村 栄 之	
委 員	岩 浪 良 夫	田 中 伸 佳	佐 藤 智 昭	
	梅 津 秀 一	石 村 大 造	荒 木 大 輔	関 根 隆
	佐 野 元 明	清 水 大 輔	早 坂 崇	大 井 厚 志
	谷 内 勇 太	佐 藤 春 視	田 邊 敦 士	野 崎 誠 一 郎
	鈴 木 孝 志	白 井 晴 子		

自主警備体制

(1) コース整理員

各区間内500m間に1人を配置し、大会観衆の整理にあたるとともに、競技者の走行に支障のないように努める。

- (ア) 観衆のコース上への飛び出しおよび、物の投てき防止
- (イ) コース上への犬の飛び出し防止
- (ウ) 塀、ヒサシ等の危険個所からの観衆の排除
- (エ) コースへ侵入した車両の整理誘導

(2) コース安全係

青梅市交通安全協会員が当たり、警察官との連絡を密接に取り、交差点等において交通上の支障がないように努める。

(3) 医務車

大会本部及び中継点と連絡調整を行い、事故に対処する。

(4) 交通整理係

各交差点(市役所下、成木街道入口、市民会館南、千ヶ瀬五丁目、東青梅四西、青梅郵便局前)に2～5人配置し(セーフティ・コーンを並べる)現場警察官の指示に従い交通整理を行う。

また、各中継点および市役所前、東青梅駅前、青梅駅前に4～6人配置して、観客が走路に入り込まないようにロープ等を張り、競技者等の走行に支障のないように努める。特に、折り返し地点となる奥多摩駅周辺には14人程度の配置をおこない交通整理に努める。

(5) 緊急時の対応

(ア) 競技中

緊急事態が発生した場合、直近の役員は適切な方法で、中継点主任に報告する。

中継点主任は、ただちに電話にて、大会本部へ通報し、同本部の指示を受け適切な手段を講じる。

(イ) 火災等災害時の対応

コース上および付近において災害(火災等)が発生した場合には、本部(大会本部、警備本部)の指示により現場の警察官、コース安全係員および大会役員が一体となって、対処する。

出発・決勝点および各中継点略図

(1)	一般、大学、高校の部	
	出発・決勝点 (青梅市役所前)	別図 2
	二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前)	別図 3
	古里中継点 (朝日運輸前)	別図 4
	奥多摩折り返し点・中継点 (奥多摩駅前)	別図 5
(2)	女子、支会・自治会の部	
	出発点 (J R御嶽駅前)	別図 6
	二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前)	別図 3
	宮ノ平中継点 (宮ノ平駅前)	別図 7
	決勝点 (青梅市役所前)	別図 2
(3)	中学生、小学生の部	
	全体図	別図 8
	出発・中継・決勝点 (青梅市役所前)	別図 9

中継点通過予定時刻

		先頭	最後尾
(1)	一般、大学、高校の部		
	青梅市役所前 (スタート)	10時00分	
	二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前)	10時25分	10時50分
	古里中継点 (朝日運輸前)	10時50分	11時30分
	奥多摩中継点・折り返し	11時10分	12時10分
	古里中継点 (朝日運輸前)	11時30分	12時50分
	二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前)	11時55分	13時40分
	青梅市役所前 (ゴール)	12時20分	14時25分
(2)	女子、支会・自治会の部		
	J R御嶽駅前 (女子スタート)	11時25分	
	(支会・自治会スタート)	11時27分	
	二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前)	11時40分	11時55分
	宮ノ平中継点 (宮ノ平駅前)	11時50分	12時20分
	青梅市役所前 (ゴール)	12時10分	12時45分
(3)	中学生、小学生の部		
	青梅市役所前 (中学生スタート)	10時20分	
	青梅市役所前 (小学生スタート)	10時22分	
	青梅市役所前 (ゴール)	10時50分	11時00分

参加選手

プログラム参照 (11月中旬作成予定)

その他

- (1) 各中継点に、メガホンとロープを必要備品として備える。
- (2) 出発・決勝点（青梅市役所前）に、放送設備を設置し、大会運営の万全を図る。
- (3) 放送車2台を使用し、コース上に配置する。

1号車は、一般、大学、高校の部の先頭車としてコース上の駐車の排除放送等を行う。奥多摩中継点を折り返し、御岳出発点を過ぎ、女子の選手（パトカー）に追いついたところ（見えたところ）でコースから退き、市役所に戻る。

2号車は、一般、大学、高校の部スタート後、後方をついていき、御岳出発点まで「青梅街道が交通規制中である旨」の放送を行いながら御岳女子出発点に行く。御岳出発点で女子スタートの11時25分まで待機し、スタート時に女子選手の先頭に位置し、駅伝関係の放送をしながら本庁へ戻る。

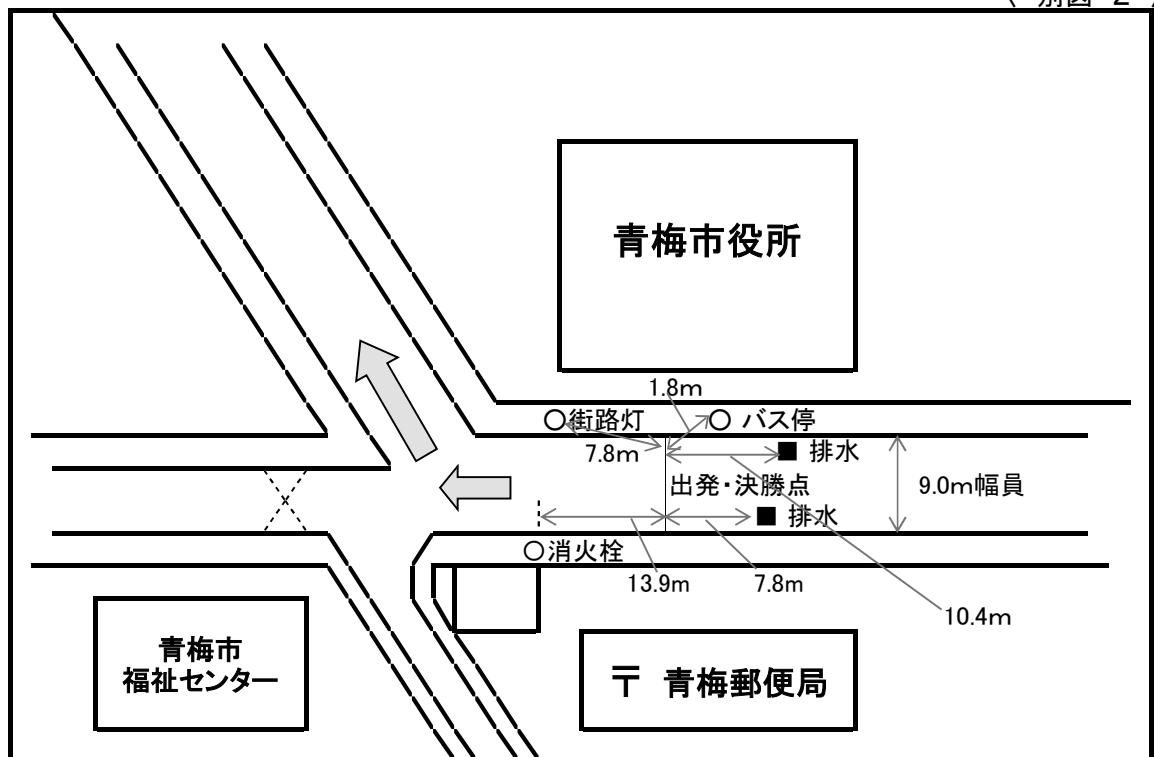
- (4) 中継点主任は、腕章を着用する。

＝各中継点略図＝

＝各中継点略図＝

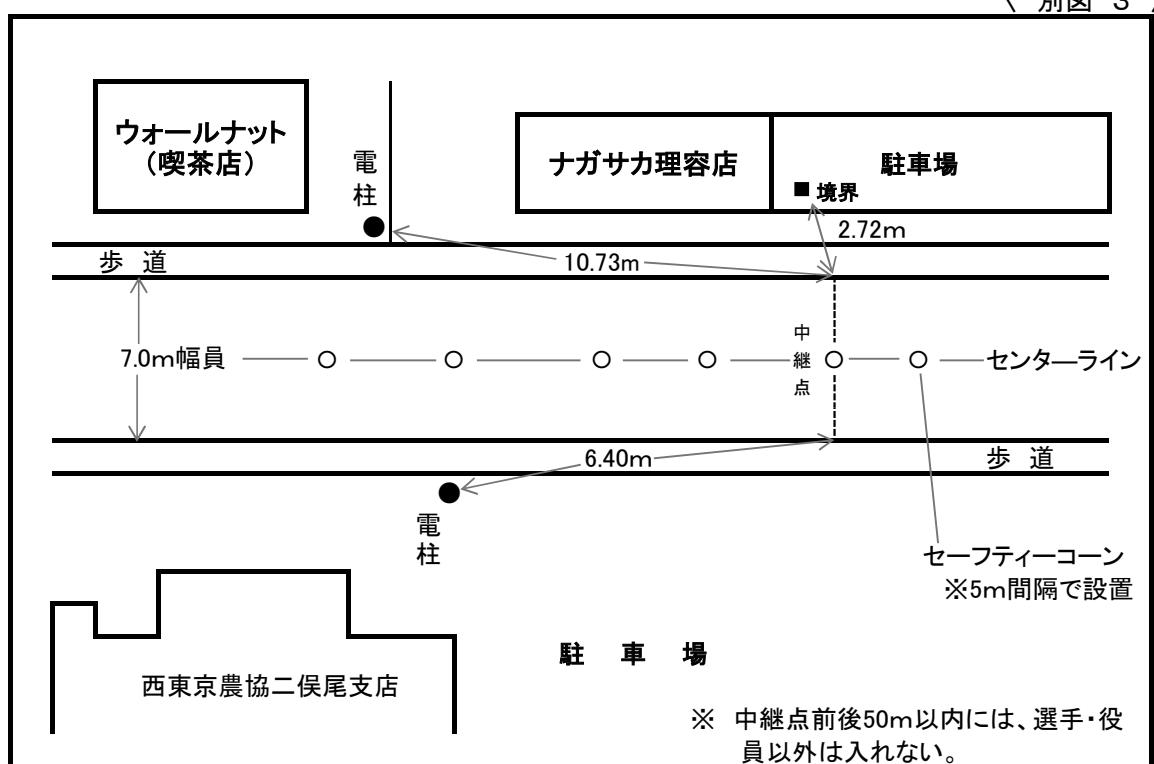
○出発・決勝点(青梅市役所前)

〈別図2〉



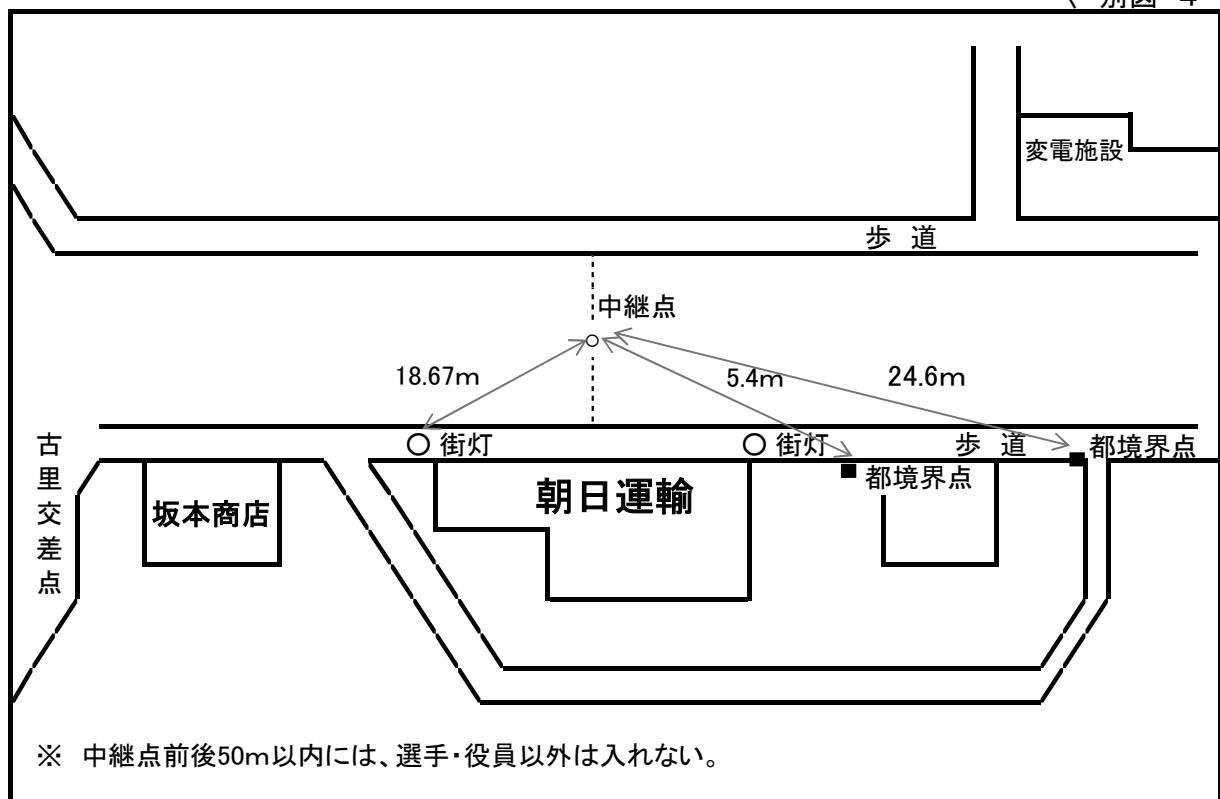
○二俣尾中継点(西東京農協二俣尾支店前)

〈別図3〉



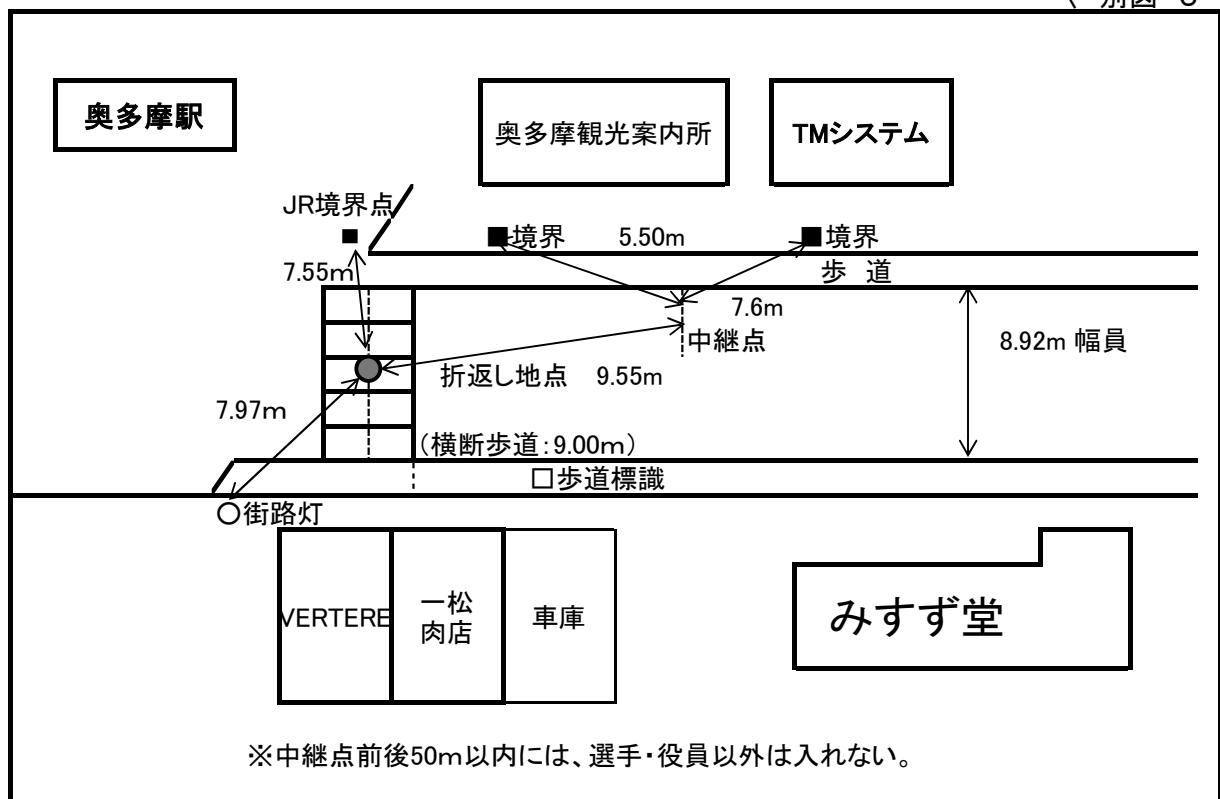
○古里中継点(朝日運輸前)

〈別図4〉



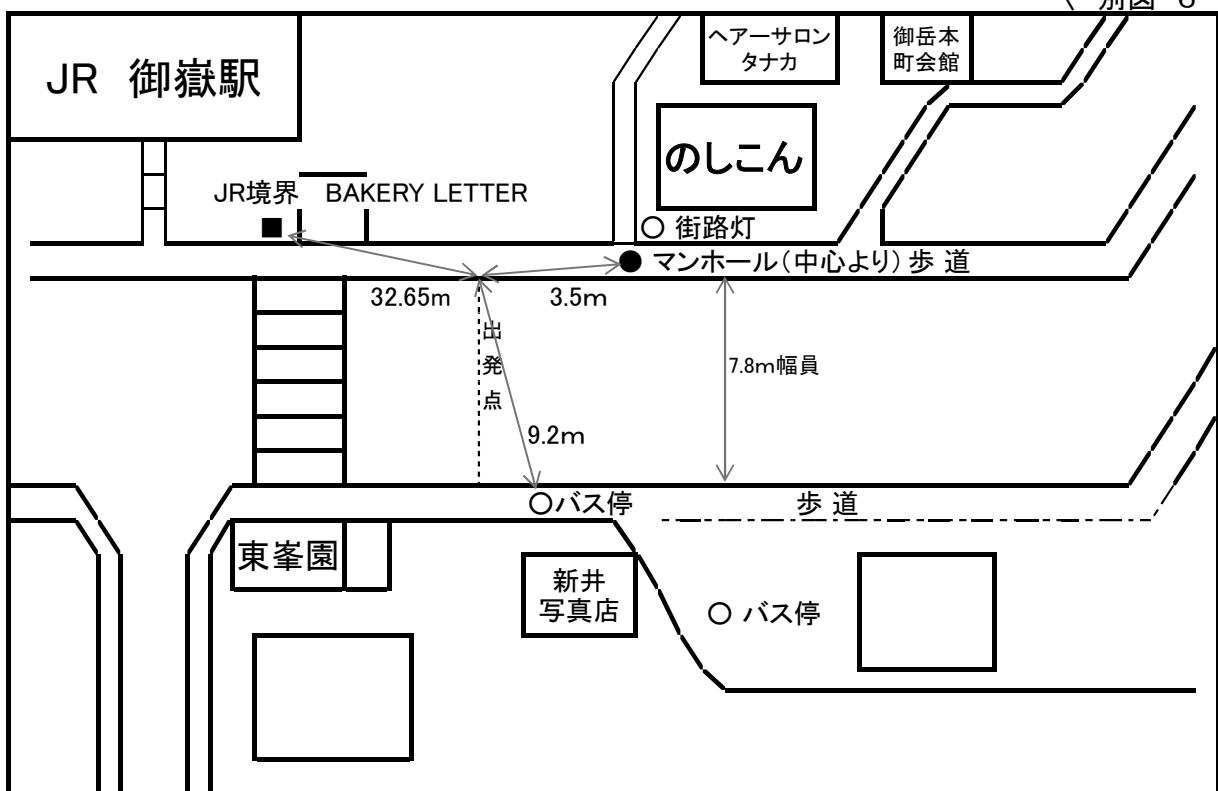
○奥多摩中継点・折り返し点(奥多摩駅前)

〈別図5〉



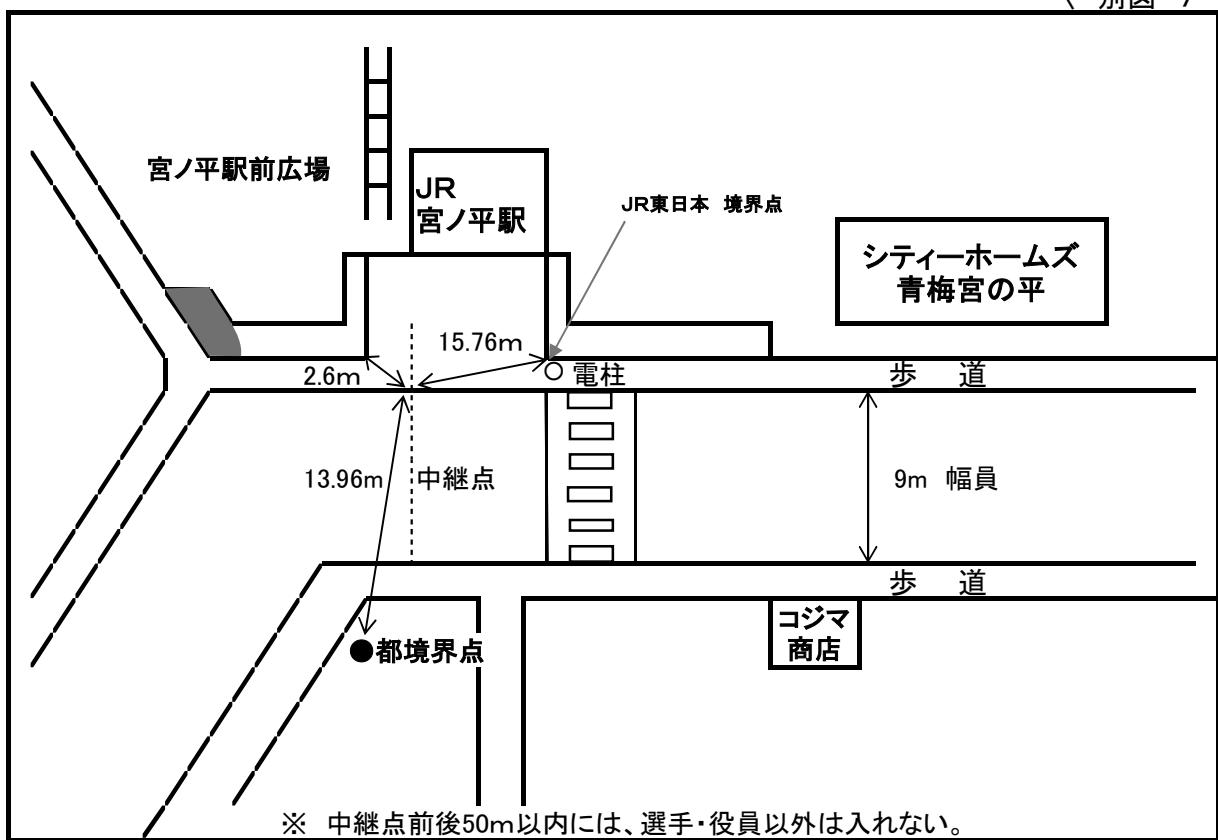
○女子の部出発点(御嶽駅前)

〈別図 6〉

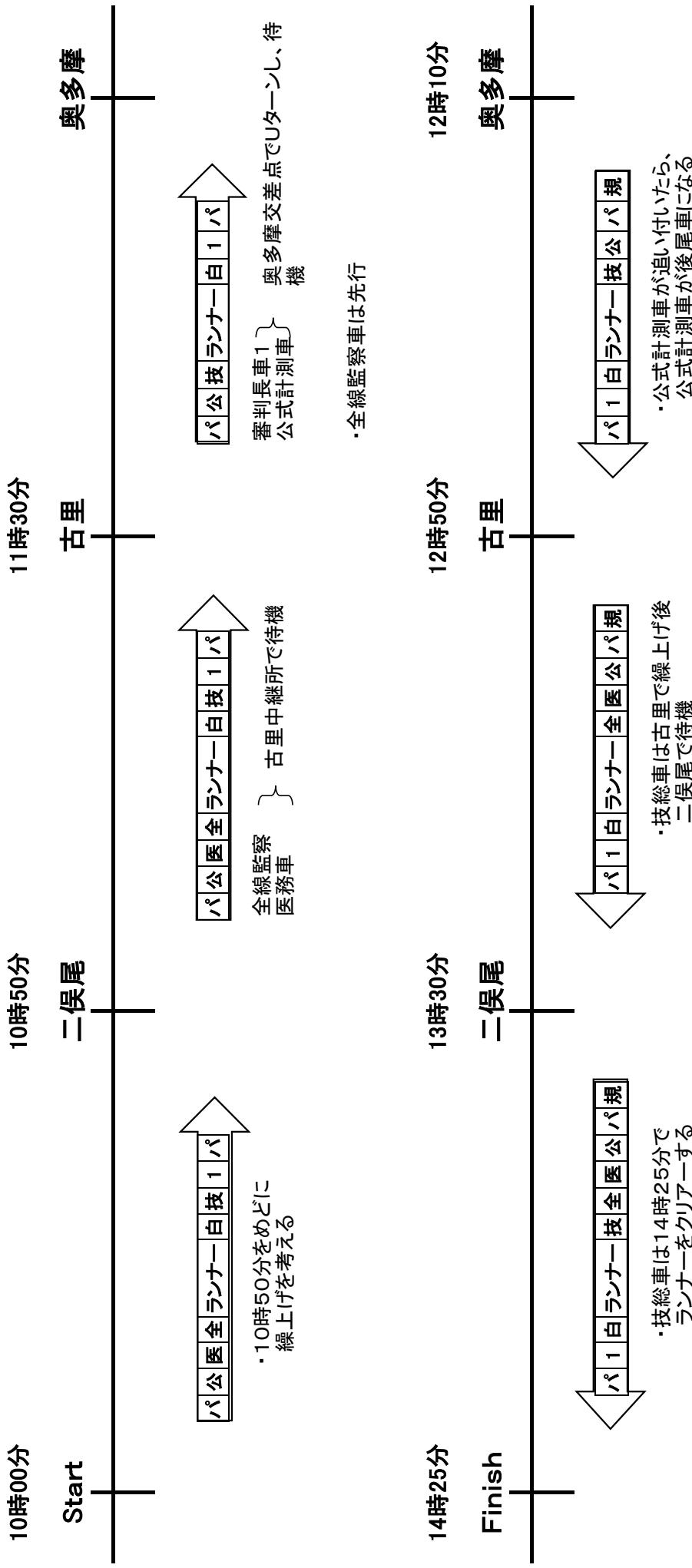


○宮ノ平中継点(宮ノ平駅前)

〈別図 7〉



第86回 奥多摩溪谷駅伝車列及運行表



【凡例】
バ→バト
白→白ハ
規→規制

按→技術維護車
醫→醫務救護車
公→公式計測車

* 女子・支会・自治会の部においては審判長2・白バイが先導する。